

おおた高齢者見守りネットワークの活動を応援します！

大田区長 松原 忠義

昨年の東日本大震災以降、人と人の繋がり、絆の大切さというものが、再認識されています。

その中で「おおた高齢者見守りネットワーク」の活動は、地域の高齢者の安心・安全は自分たちの地域でつくるという、まさに地域力、絆が結集され生まれた取り組みであると考えています。

大田区は、平成24年度予算のスローガンを「安全と安心を地域の絆で守り、未来へ輝くまちづくり」と掲げ、高齢者の見守り体制の充実を重要施策の一つとしております。

今後、さわやかサポートを核として、地域の方と連携した高齢者を見守る体制を整備し、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを進めていきます。

「おおた高齢者見守りネットワーク」が、大田区の地域での見守り・支え合いのモデルとなるよう、これからのより一層の活躍を期待しております。

「おおた高齢者見守りネットワーク」の積極的な活動を期待しています。



地域本来のつながりを、この見守りネットワークでつくりましょう！

最近、「プライバシーの侵害」とか「個人情報の保護」という言葉がよく聞かれる。また、「自己決定・自己責任」ということもよく言われる。確かに、自分のことは自分が一番よくわかっている。「放っておいてくれ！」という気持ちは誰にでもある。プライベートなことまで見られてしまうかもしれない不安は耐えがたいものだ。でも誰かの少しだけの手がさしのべられれば、見える世界が変わる、気持ちも変わる、したいことも変わる、自分のことをもっとよく知ってもらいたくなる、ということもある。

とくに、今のせちがらい社会の中で、弱い位置、弱い立場、不自由な状態、どうにも抜けられないつらい状態に押し込められてしまい、動けない人たちは、誰かが積極的に手をさしのべなければ、そこから抜け出して、違う景色を見ることはできない。そのような人が近くにいるとき、手をさしのべると、自分の幸せも何割か増になる。近くに幸せの火がともれば、その分、自分もあたたかくなる。もしも そのような人たちが、誰かの手を借りて、違う景色を見れるようになれば、今度はその人たちが、他の誰かに手をさしのべることできるかもしれない…。きっと、そうしようと思うだろう。

そのように手をさしのべるとき、手をさしのべなければと思うとき、「プライバシーの侵害」や「個人情報の保護」や「自己決定・自己責任」といった小難しいことは飛ぶ。さしのべた手が気持ちと力を伝え、その手から気持ちと力を受け取る。そして見える景色が、世界が変わる。それをどんどん伝え合う。これ以上に価値のあることはないから、小難しいことは飛ぶ。出過ぎた真似だったら、あやまれればいい。そして、また、手をさしのべる。そして、手をさしのべるためには、相手に手が届く距離にいななければならない。手が届く距離にいる人しか、手をさしのべることができない。手をさしのべることが「地域」でしかできない…。

東京弁護士会・日本弁護士連合会高齢者障害者委員会所属・法テラス消費者事件相談員・川崎市知的障害者施設苦情解決第三者委員

大石弁護士事務所 弁護士 大石 剛一郎

おおた高齢者見守りネットワーク 気づいて 見守る 街づくり

地域のすべての人たちによる見守り、支え合いにより、高齢者が安心して暮らし続けられる地域づくりをめざし活動しています。



<イメージキャラクター>



商店・コンビニ



新聞・牛乳配達員



病院



民生委員・近所の人



町会・自治会



郵便局員



『手が届く距離にいる人しか、手をさしのべることができない。手をさしのべることが「地域」でしかできない…』

おおた高齢者見守りネットワークは、高齢者が安心して暮らせる地域をこう考えています。1. 健康維持・医療の安心 2. 福祉の安心 3. 地域とのつながり 4. 自分なりの生きがい。

この4つのどれが欠けても本当の意味での安心は得ることができません。

当会には、病院・介護保険事業所・地域密着の様々な企業が協賛しています。地域本来のつながりを、この「おおた高齢者見守りネットワーク」でつくりましょう！



おおた高齢者見守りネットワークとは？

大田区内で働く医療・保健・福祉分野の専門家、民間企業、行政機関が、「住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしたい」という地域の皆様の思いの実現に向けて、広く手をつなぎ、当会を平成20年4月に発足しました。発足から丸4年を歩み、現在では60を超える病院・介護事業所・民間企業が協賛し、自分たち、医療・保険・福祉分野の専門職だからこそできる地域貢献に取り組んでいます。



【後援】 大田区・大田区社会福祉協議会・社団法人大森医師会・社団法人蒲田医師会 社団法人田園調布医師会・大森歯科医師会・蒲田歯科医師会・大田区薬剤師会 おおた社会福祉士会・大田区介護支援専門員連絡会・社団法人東京社会福祉士会 地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

URL http://www.oota-mimamo.net/ E-mail oota_mimamo@yahoo.co.jp



医療・保健・介護専門職が垣根を越えてつながり合う「おおた高齢者見守りネットワーク」だからこそ可能な活動が、大田区内に広がっています！

地域の医療・保健・福祉専門職たちが楽しみなイベントを企画しています！！

第1回大田区医療・介護・福祉フェア開催！

地域に暮らす皆さんに、医療・介護・福祉の最新の情報を発信！見て、聞いて、体験できる！
医療・介護・福祉分野の初となるフェアを、リニューアルオープンしたダイシン百貨店にて開催します。

平成24年9月15日(土)11:00~16:00 **ダイシン百貨店**
ダイシン百貨店で買い物ついでに、医療・介護・福祉フェアへGo！



①地域の皆様へ、高齢者を見守り、異変に気づくための視点をお伝えしていきます！

地域づくりセミナー

・地域づくりセミナー大森地区 上半期予定

会場:東京衛生学園 1階 機能訓練室
第3土曜日 14:00~16:00 開催

日付	テーマ	講師
平成24年5月19日	いつまでも元気に暮らす術	牧田総合病院 副院長 脳神経外科 荒井 好範 医師 牧田総合病院 リハビリテーション部
平成24年6月16日	薬局との上手なつきあい方	(株)ファーコス 管理薬剤師 池末 文 氏
平成24年7月21日	目の健康について	参天製薬 株式会社

・地域づくりセミナー大森地区 下半期予定

会場:ダイシン百貨店
第2土曜日 14:00~16:00 開催

日付	テーマ	講師
平成24年10月13日	腰痛・関節痛対策	整形外科医師・理学療法士
平成24年11月10日	緊急時にこまらないために	大森消防署
平成24年12月8日	住環境を考える	カドヤ建設株式会社 常務取締役 1級建築士・1級建築施工管理技師・マンション管理士・インテリア・プランナー 野口 晃一 氏

・地域づくりセミナー六郷地区 開催予定

会場:地域内デイサービス等
第4日曜日 13:30~15:30 開催

日時	内容	講師	会場
平成24年5月27日	高齢者の暮らしと住環境を考える	福祉・住環境人材開発センター 理事長 渡辺光子氏	六郷文化センター (大田区西六郷4丁目)
平成24年7月22日	薬局との関わり方	大田区薬剤師会 薬剤師、 たかせクリニック 院長 高瀬義昌医師	アポロラーニングセンター (大田区南六郷3丁目)
平成24年11月25日	腰痛・関節痛対策	整形外科医師、理学療法士	未定

・第3回おおた高齢者見守りネットワーク特別セミナー『認知症の人と歩む町に！』

毎年、地域のみなさんと認知症について考え合う機会として、特別地域づくりセミナーを開催しています。

今年度は、認知症だけではなく、医療や介護が必要となった人たちが、医療は？福祉は？そして、地域は・・・？どう支え合っていったらいいのか？また、医療・福祉・地域がどう協力し、高齢者が安心して暮らすことができる地域を育てていくのかを考え合います。



第1部 講師: **大森医師会 理事鈴木内科クリニック 副院長 鈴木 央 医師**
第2部: **民族歌舞団わらび座コンサート**

平成25年3月2日(土)
13:30~16:30(開場13:00)
会場: **大田文化の森**

＜あの感動が再び！
秋田から、わらび座がやってくる！＞



② 緊急時に、地域に暮らす高齢者を守り、その後の支援につなぎます！

『SOSみま～もキーホルダー登録システム』は、平成24年度より、大田区のサービス『高齢者見守りキーホルダー登録事業』となりました！！

おおた高齢者見守りネットワークが、平成21年8月に一部のさわやかサポートとの協力により生み出した、「SOSみま～もキーホルダー登録システム」は、平成23年3月現在、登録者が3500名に広がりました。

そして、このシステムを利用する安心感は、「**大田区全域、すべての地域で登録が可能となるシステムへ!**」という区民の皆様の要望となり、平成24年4月より、大田区に暮らす65歳以上の方すべてが登録可能となる、大田区のサービスとなりました！
おおた高齢者見守りネットワークは、今後もこのキーホルダー事業を育み、普及啓発を続けていきます。

大田区高齢者見守りキーホルダー登録事業キャラクター『おおたみま～もくん!』



高齢者見守りキーホルダー登録事業は、あなたがもし、外出先で突然倒れるなど、身元が確認ができない状況で救急搬送された際、迅速に住所・氏名等の確認が行えるようにするためのものです。また、認知症の方の徘徊などで、警察が身元を確認した場合にも役立つものです。

キーホルダーが目印になり、搬送先病院や警察などに、必要な情報を、さわやかサポートから各専門機関、緊急連絡先に、確実にお伝えしていきます。

緊急時に、このキーホルダーが有効に活用されるためには、正確な情報が、さわやかサポートに登録されている必要があります。

登録情報を更新するため、年1回、**誕生月の1日～末日まで**に、担当さわやかサポートへお越しください。



〈表〉
担当さわやかサポートの連絡先が記載されています。



高齢者見守りキーホルダー登録事業は、**外出時の万が一にも、自宅での万が一にも、きっとあなたを守ります!**
65歳以上の方が対象です。



〈裏〉
本人を確認するための登録番号が記載されています。

③ 地域の皆様が気軽に集うことのできるコミュニティの場を提供します！

みま～もステーション!

ステーションには、毎月楽しみな講座がいっぱいです!



平成24年6月!大森柳本通り商店街(ウィロード山王)に、**みま～もステーション**がオープンします!



みま～もサポーター大募集!

みま～もサポーターとは、スタッフとともにみま～もの活動に参加して下さる応援団です。あなたもみま～もサポーターになって、地域のため、そして自分自身のために、ミニ講座やボランティア活動に参加してみませんか?

対象 本事業に賛同し、基本的につき1回以上活動できる方

- 前期: 4月1日~ 9月30日
 - 後期: 10月1日~ 3月31日
- 前期・後期 各2,000円(半期ごとに更新可能)

サポーター特典

- ①活動の際使用するサポーター証・名刺・サンバイザーなどを配布します。
- ②年2回実施する体力測定が受けられ、自身の体力の変化などが分かります。
- ③地域のイベントなどにスタッフと一緒に参加できます。
- ④みま～もステーションで開催する各種講座・食事会・体操教室に優先的に参加できます。
- ⑤毎月のみま～もステーションの予定、その他イベントなどのご案内を定期的に郵送します。